

K O M A T S U  
E L E C T R I C  
I N D U S T R Y  
C O . , L T D . 入社案内



# 歯車はいらない。 時代を動かす パワーが欲しい。

山陰では数少ないベンチャー企業として、地元異業種企業との交流を深め、地域とともに事業の推進を図ってきた当社が、今、必要としているのは「あなた」です。当社の社員は、決して歯車では終わりません。歯車を動かす源としてのあなたの存在があり、それが時代を動かすパワーとなるのです。当社は社員一人ひとりが、それぞれの立てた目標の実現に向かって、生き生きと楽しく自分の人生を生きる集団です。自分の楽しさは隣りの人も楽しくし、周囲に「おもしろ、おかしく、楽しく、ゆかいに」の輪が広がります。時には徹底的な議論も、それぞれが刺激し合って向上していく当社には、上下関係も男女差別もありません。一人の人間としての価値を認め合って、ガッチリとスクラムを組むことのできる会社です。夢が希望に希望が目標に変わっていき、現実近づいてきた人は、生き生きとしキラキラ輝いています。そういう人たちが集まれば、輝きはもっと大きくなります。その輝きを放っているのが、小松電機産業株式会社。交流の輪を全国から世界に広げて、地域活性化を推進し、「社業を通じて社会に喜びの輪を広げよう」をモットーとする当社で、あなたの夢を実現させてみませんか。



HIROFUMI SHIMIZU 20才



AKIKO TERASAWA 20才

# おもしろ おかしく たのしく ゆかいに。

小松電機産業、その魅力の力ぎを握るのはこの人たちです。



YUMIKO OHOTANI 21才

我が社には、男女差別なんて全くナシ。行動力のある女の子、私たちといっしょにやりがいとチャンスをつかみませんか。



HIROYUKI INAGAKI 31才

「おもしろ、おかしく、楽しく、ゆかいに」の輪を全国から世界に広げて、地域活性化を推進し、「社業を通じて社会に喜びの輪を広げよう」をモットーとする当社で、あなたの夢を実現させてみませんか。



JUNICHI SUMI 27才

「おもしろ、おかしく、楽しく、ゆかいに」の輪を全国から世界に広げて、地域活性化を推進し、「社業を通じて社会に喜びの輪を広げよう」をモットーとする当社で、あなたの夢を実現させてみませんか。



MITSUGU FUJIOKA 20才

「おもしろ、おかしく、楽しく、ゆかいに」の輪を全国から世界に広げて、地域活性化を推進し、「社業を通じて社会に喜びの輪を広げよう」をモットーとする当社で、あなたの夢を実現させてみませんか。



HITOYUKI ADACHI 42才

「おもしろ、おかしく、楽しく、ゆかいに」の輪を全国から世界に広げて、地域活性化を推進し、「社業を通じて社会に喜びの輪を広げよう」をモットーとする当社で、あなたの夢を実現させてみませんか。



NAOKI NAKAYAMA 21才

「おもしろ、おかしく、楽しく、ゆかいに」の輪を全国から世界に広げて、地域活性化を推進し、「社業を通じて社会に喜びの輪を広げよう」をモットーとする当社で、あなたの夢を実現させてみませんか。



YUJI IWATA 20才

パソコンを使ったプログラミングは、時間もかかり大変な仕事です。でも、それだけに完成した時の充足感は最高です。



REIJI ADACHI 21才

「おもしろ、おかしく、楽しく、ゆかいに」の輪を全国から世界に広げて、地域活性化を推進し、「社業を通じて社会に喜びの輪を広げよう」をモットーとする当社で、あなたの夢を実現させてみませんか。

# KNOWLEDGE of KOMATSU ELECTRIC INDUSTRY CO., LTD.

"コマツデンキってどんなカイシャ?"



**島根県で初。中小企業研究センター賞受賞**  
 当社は、社団法人中小企業研究センターから平成2年度の優良中小企業として表彰を受けました。これは毎年1回、全国の中小企業の中から経営合理化や技術開発に努め、経済・社会的に優れた成果を上げた企業に送られ、中小企業のものとしては権威ある賞として広く知られています。山陰では2番目、島根県では初めての受賞となりました。受賞に当たっては、配電盤・制御盤製造からスタートした当社が技術力を高め、自動制御装置や自社開発した「シート・シャッター」メーカーとして急成長していること、地元の異業種企業と活発に交流し、またシート・シャッター販売で国際化を進めている点などの取り組みが評価されました。



**画期的なヒット商品**  
**シート・シャッター「門番」**  
 ハイスピード・シート・シャッター「門番」は主力製品。工場や倉庫の出入口に設置し、寒い外気や虫・ほこりの侵入を防ぐなど、作業環境の改善を目的として昭和60年自社開発し、全国に向けて発売開始しました。以来現場での実用性が認められ、全国の企業で採用がすすみ、今や工場の出入口には必需品となりつつあります。国内のみならず韓国、台湾でも販売実績を上げ、韓国での現地生産の日も近い画期的商品です。

**ハイテクと人間らしさの調和をめざして**  
**協同組合テクノにびき**  
 ハイテクと人間らしさの調和をテーマに、各企業の枠を超えた共同事業の展開を目指すのが、異業種7社で平成元年4月に設立した協同組合テクノにびきです。

利益追求ではなく、人間らしい生き方を求めた協同組合で、異業種が協力してテクノロジーで新しい事業を起こし、地域社会の発展に貢献したいという考えから、当社を中心に作った組織です。

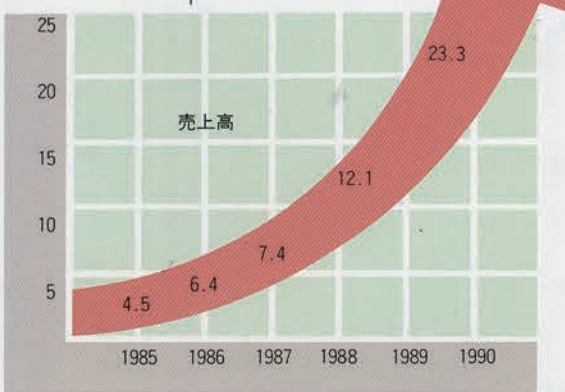


**サークル活動で、充実のリフレッシュタイム。**  
 時間を上手に使う人は、サークル活動にも積極的です。野球部、バレーボール部などのチームワークの良さは、当社の誇りです。女性社員だけで構成された「ぶどうの会」もユニークなサークル。

仕事上のつながりだけではなく、社員の親睦を深めるためにも、サークル活動や社内行事は欠かせない存在です。ここでもあなたの楽しみが見つかります。

**急カーブが物語る、驚異の成長率**

売上高、昭和62年7億円、昭和63年12億7千万円、平成元年23億円、平成2年32億円と、年率40%以上の急成長を遂げています。



**目標は大きく。壮大な計画で、時代の開拓企業をめざす。**

社内だけではなく、同じ理想をもって共に歩く人をたくさんつくることを目標にし、ハイテクと人間らしさを目指した壮大な「太陽乃國」構想のもとに、新社屋の建設も計画中です。

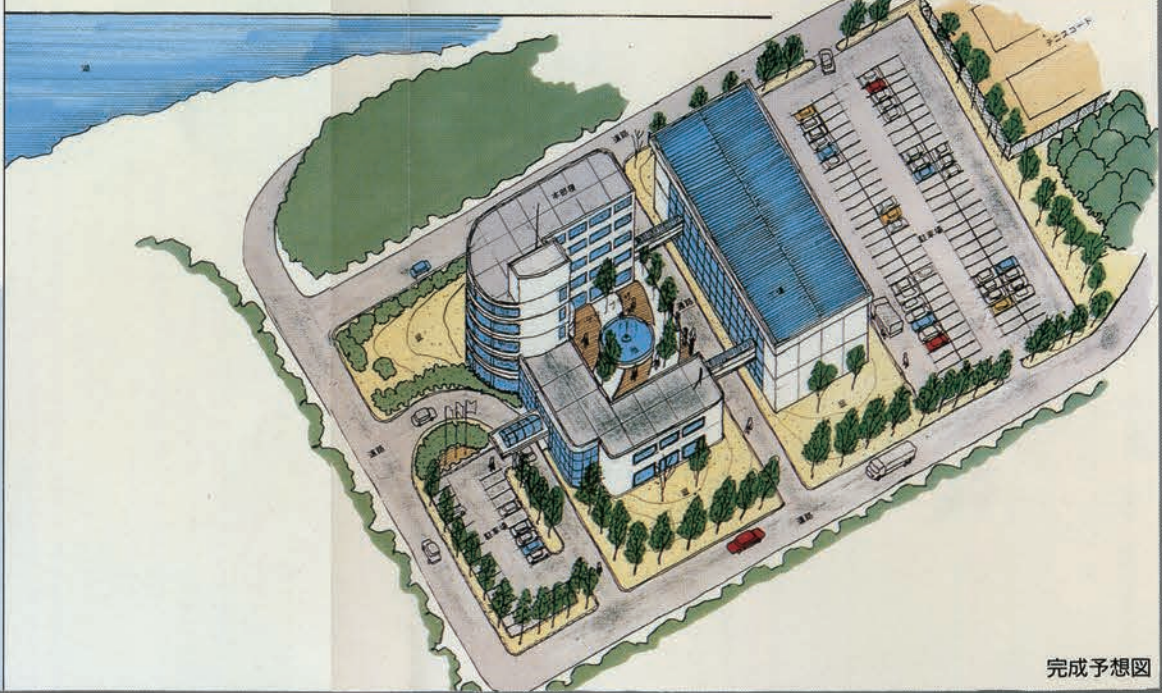


**離れていても状況を正確にキャッチ!**  
**上下水道遠方監視装置**  
 ポンプ制御、配電盤・制御盤技術など長年の蓄積ノウハウを基盤とするもので、水源や処理場の水量、ポンプの運転状態などのデータを電話回線で中央監視盤に伝達し、いながらにして運転状況を把握する装置です。平成元年10月に稼働開始した松江市への設置が実用化第1号で、地方自治体など小規模な上下水道施設向けに普及が見込まれています。



**小松昭夫社長プロフィール**  
 昭和19年 八束郡八雲村に生まれる  
 昭和38年 島根県立松江工業高等学校卒業  
 佐藤造機(現三菱農機)入社  
 中央研究所で設計に携わる  
 昭和46年 退社  
 昭和48年 10万円の資金と中古ワゴン車、工具箱で前身の小松産業を創業。

「計画は緻密に、実行は大胆に。」をモットーとし、「順序とタイミング」を重視するリーダー。



完成予想図

## [会社概要]

**設立** 1973年2月  
**資本金** 30,000,000円(増資)  
**売上高** 32億円  
**代表者名** 小松昭夫  
**本社** 島根県八束郡八雲村東岩坂180番地  
**従業員数** 62名  
**決算月** 7月(年1回)  
**事業内容** 制御計装システム設計施工、保守管理コンピュータ関連システムの企画、研究、開発、シートシャッター「門番」の製造、販売  
**勤務時間** 午前8時30分～午後5時30分  
**休暇休日** 日曜、祝祭日、年末年始、盆休、年次有給休暇、隔週土曜日  
**退職金** 退職金制度有  
**福利厚生** 各種社会保険制度、寮(男・女)完全週休2日(1991年10月実施予定)  
**海外研修** 年間5名、アメリカ、ヨーロッパ、東南アジアへ(実績21名)



八雲事業所



熊野大社新事業所

## [沿革]

**昭和48年2月** 現在の代表取締役小松昭夫が小松産業を創立。  
**昭和49年3月** 小松電機産業有限会社を設立。  
**昭和50年2月** 電気組立工場及び事務所を新築。  
**昭和50年12月** 給水施設用自動制御計装システムを開発。  
**昭和52年8月** 高圧受電設備から高度自動制御までの大型システムの設計製造技術を確立。  
**昭和52年10月** 水道関係の自動制御計装システムの研究開発に着手し、テレメーター遠方監視装置付きポンプ制御計装システムを開発し、以後次々とプラント関係のシステム等を開発。  
**昭和54年2月** 板金・塗装工場を新築、最新の設備を導入し、配電盤・制御盤の製造一貫体制を確立する。  
**昭和57年2月** 営業、設計、商品開発部門を小松電機産業株式会社、製造部門を有限会社小松電機製作所とする。  
**昭和58年2月** 電気組み立て、塗装工場を増築し、リン酸鉄被膜処理プラント及びブッシュ型塗装ブースを導入。  
**昭和59年6月** NC板金加工設備ターレットパンチを導入。  
**昭和60年3月** 工業用パソコンによる水道監視ログシステムを開発。  
**昭和60年8月** シートシャッター「門番」開発、発表。  
**平成元年3月** FMS板金無人ライン導入。  
**平成2年** 新工場竣工。  
**平成2年** 中小企業研究センター賞 中四国地区代表受賞。  
**平成2年2月** 熊野大社新事業所竣工。

 **小松電機産業株式会社**

〒690-21 島根県八束郡八雲村東岩坂180番地 TEL(0852)54-1166(代) FAX(0852)54-1769  
東京：TEL(03)3771-7206 大阪：TEL(06)462-0358 名古屋：TEL(052)661-7224